

きかい

議会だより



笠森観音へ初詣
一年の幸せを願って…

平成31年1月1日撮影

第4回定例議会

- ・旧長南小を(株)リングローに無償貸付……………2
- ・5人の議員が一般質問……………5～10
- ・先進地に学ぶ……………11

第4回 定例議会

旧長南小を (株)リングローに無償貸付

平成30年第4回定例
議会は、12月6日に招
集され、1日間の会期
で開きました。

この議会では、町長
から提出された、財産
の無償貸付1件、補正
予算3件を審議しまし
た。審議の結果、活発
な討論が行われ、一般
会計補正予算(第3号)
を除き、原案のとおり
可決しました。

一般会計補正予算
(第3号)については、
一部を削除する修正動
議(※内容は3ページ)
が提出され、可
決し、修正部分
を除き、原案の
とおり可決し
ました。

一般質問は

5人の議員が
行いました。

また、発議2
件が提出され、
いざれも原案
のとおり可決
しました。



活用が決まった旧長南小

議会では、町長
から提出された、財産
の無償貸付1件、補正
予算3件を審議しまし
た。審議の結果、活発
な討論が行われ、一般
会計補正予算(第3号)
を除き、原案のとおり
可決しました。

一般会計補正予算
(第3号)については、
一部を削除する修正動
議(※内容は3ページ)
が提出され、可
決し、修正部分
を除き、原案の
とおり可決し
ました。

財産の無償貸付

旧長南小学校の跡地
活用について、『長南
町立小学校跡地活用基
本方針』に基づき、小

学校跡地検討委員会や
住民説明会、まちづく
り委員会の答申を経
て、本年2月1日から
2024年3月31日ま
での約5年間、(株)リン
グローに対し無償貸付
けすることについて、
議会の議決を求めるも
のです。

本方針】に基づき、小

学校跡地検討委員会や
住民説明会、まちづく
り委員会の答申を経
て、本年2月1日から
2024年3月31日ま
での約5年間、(株)リン
グローに対し無償貸付
けすることについて、
議会の議決を求めるも
のです。

討論

財産の無償貸付

反対

加藤 喜男 議員

6つの理由から旧長南
小の貸出反対

町民から使用要望が
あること。貸出し相手
の規模に不安があるこ
と。無償であること。
契約書の案が示され
ないこと。修繕費の負担
が不適当であること。
又貸しがあり町財務規
則に違反する可能性が
あること。以上6つの
理由から反対します。

反対

和田 和夫 議員

又貸しは財務規則に違
反

契約書案を議会に見
せられないというのは
議会軽視と言わなければ
なりません。また、(株)リン
グローはテナントとして又貸しをする内
容で、町財務規則に違
反しますので、反対し
ます。

賛成

左一郎 議員

地域貢献に大きく寄与

進出企業は、パソコン
中古IT機器に目を
向けた会社運営で、何
より「長南集学校」と
して地域貢献に大きく
寄与し、雇用創出、地
域経済の波及効果、地
域活性化に資すること
が期待できるため、賛
成します。

賛成

御園生 明 議員

町の将来発展に期待で
きる

①地域活性化、雇用
創出、②イベントへの
協力、③地域に溶け込
もうとしている点、④財
政負担の軽減などが
見込まれ、町の将来発
展に期待できることか
ら賛成します。

○一般会計(第3号)
3587万3千円を増額

補正予算



消防機庫建設予定地(又富地先)

旧小学校のブロック
塀診断調査業務及び有
害鳥獣駆除報奨金、長
生農業独立支援セン
ター設立準備負担金、
消防機庫建設に伴う測
量、造成工事費などを
増額し、予算の総額を
44億4105万7千円
にするものです。

修正動議

森川 剛典議員外3名
提出

するものです。
なお、全員の賛成を
もって修正動議は可決
されました。

本補正予算に計上された「長生農業独立支援センター」は長生地域の農業後継者不足に対応するため、郡内町村とJA長生の共同により「長生農業独立支援センター設立に向けた準備負担金」110万5千円を増額補正するものである。しかし本町においては、町独自に新規就農者の募集と支援を行っており、5人の蓮農家への就農が実績として確認されています。このため、本センター設置による単なる相談窓口の設置や支援の一本化で効果があるか疑問であり、永続的な運営費用や設立の必要性、費用対効果を考慮し、本補正予算から削除すべきと考え、修正案として提出

「修正動議」とは・・・

町長から議会に議案の提出があった場合に、議員がこの議案について、地方自治法の規定により修正案（議案の内容修正、予算額の変更、削除など）を提出することをいいます。

この修正案の提出については、議員定数の12分の1以上の賛成者（本町では1名）と共に案を備え、あらかじめ文書により議長に提出しなければなりません。この結果、修正案が新たに議案として追加され、審議の対象となります。



改良が進む給田交差点

○農業集落排水事業特別会計（第1号）
183万6千円を増額
給田交差点改良に伴う工事費として
183万6千円を増額し、予算の総額を
2億1203万6千円

簡略化に伴う介護保険システムの改修に伴い、36万円を増額し、予算の総額を10億6520万6千円にするものです。

○介護保険特別会計（第2号）
36万円を増額

御園生 明議員外3名
提出

○長南町議会傍聴規則の一部改正

個人情報保護の観点から傍聴人受付簿を傍聴人受付票に改めるものです。

河野 康一郎議員
反対

議員間討論は道半ば

よりよい議会の実現、議会改革につながる端緒についた道半ばの議員間討論を大事にしたい。また住民とともに考える必要性があること、さらに十分な周知期間も必要であることから反対します。

岩瀬 康陽議員
反対

議員間討論は道半ば

近隣自治体や本町の人口等から、削減は必要である。しかし、住民の議会満足度の向上を図るには、議員の資質向上と議会改革も一体で取組むべきであり、継続協議が必要である。1名削減は、住民受けを狙つたものであり、拙速と考えるので反対します。

加藤 喜男議員
賛成

不十分と思うが半歩前進と判断

適正な議員数は、人口、面積など多くの要素があり難しいが、私は10名でも良いと思う。今回の提案は半歩前進であり賛成する。ただし、今回の1名減に落ち着くことなく、本町に必要な議員数について調査検討が必要である。

森川 剛典議員
賛成

民意は定数削減を望んでいます

議員定数の削減については先送りしてきたが、民意は削減を望んでいます。将来的な財政負担等から2名減を訴えてきたが、沖縄の事例を見ると今回は13名でやむを得ないと考え、賛成します。

長南町議会議員の定数を定める条例の一部改正

長南町議会議員の定数を定める条例の一部改正

反対

和田 和夫 議員

多様な町民の声が届く議員数が必要

賛成

小幡 安信 議員

反対者の理由も理解できますが、議員の話し合いです。今回見送る結果があつたにこより、発議して提案され、町民の無言の力を思い、賛成します。

平成30年 長南町議会第4回定例議会 議決結果

議案番号	件名	議決の結果	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
			林義博	小幡安信	岩瀬康陽	御園生明	松野唱平	河野康一郎	森川剛典	大倉正幸	板倉正勝	左一郎	加藤喜男	丸島なか	和田和夫	松崎剛忠	
議案第1号	財産の無償貸付につき議決を求めることについて	原案可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	×	×	×	○
議案第2号	平成30年度長南町一般会計補正予算(第3号)について	修正部分を除く原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
修正案	平成30年度長南町一般会計補正予算(第3号)に対する修正動議	修正案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
議案第3号	平成30年度長南町介護保険特別会計補正予算(第2号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
議案第4号	平成30年度長南町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
発議第1号	長南町議会傍聴規則の一部を改正する規則の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	—	○	○	○	○	○
発議第2号	長南町議会議員の定数を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	×	○	○	欠	×	○	○	—	○	○	○	×	×

○は賛成、×は反対、欠は欠席、議長は賛否に加わらないため「—」で表示

《庁舎建設について議会全員協議会で検討》

議会全員協議会では建設場所に関し、基本方針で示された建設場所ではなく、既存庁舎を解体し、現在の場所に建設すべきとの意見が多数を占めました。その結果、議会として次のとおり意見・要望事項を提出しました。

- 平成32年度が財政支援を受けられる期限となっていますが、財政支援を受けられなくとも、現在示されている建設場所ではなく、既存の本庁舎を解体し、既存の場所が役場庁舎としてはより最適ではないかと考えます。保健センター、公民館などを最大限活用し、仮設庁舎は建設しない形での検討を望みます。
- 庁舎の階数については建設場所を変えることにより、2階でもよいのではないかとの意見でありましたので、再検討を望みます。
- 幅広く町民の意見を聴いて、本事業を推進されるよう望みます。

ここが聞きたい！

5人の議員が一般質問を行う

定例会の初日に一般質問が行われ、5人の議員が町政について質問しました。
件名について掲載いたします。

加藤喜男 議員

- (仮称) 渡邊辰五郎記念館事業について
- 商工会館建設について
- 中学校における社会科教育について
- 旧長南小学校の貸出について
- 副町長について

大倉正幸 議員

- 防災対策について

和田和夫 議員

- 国保について
- 町政運営について
- 長生病院の充実について

丸島なか 議員

- 学校における「がん教育の推進」について
- 防災・減災対策について

森川剛典 議員

- 住宅政策について
- 超高齢社会に向けた対策について
- 公共施設等の付属施設の整備について



町
政
を
問
う

一般質問は、質問者本人の原稿を基に掲載しています。

本人の希望により写真を掲載していない場合があります。

□印の質問は掲載された質問ですが、★印は紙面の都合により掲載していません。

詳しくは、議会ホームページの会議録をご覧ください。

防災行政無線戸別受信機の配布状況は

現在 2452 世帯に配布

大倉正幸 議員

問 平成31年2月末に終了予定で、デジタル式戸別受信機の各戸への配布状況と未配布家庭への対応について伺います。

答 総務課長 現在2452世帯に配布しております。広報ちょうなん9月号等でも案内しましたが、引き続き広報等によって周知していくなど考えております。

問 総務課長 旧4小学校が避難所に指定されていますが、体育館の鍵の管理状況、また防災用品は校舎内に収納されているが、すでに企業が使用している校舎の鍵の状況について伺います。

問 総務課長 発電機、備蓄水で対応

答 総務課長 現時点では小型発電機または備蓄水での配備で対応したいと考えます。

問 総務課長 総務課と財政課でそれぞれ鍵を保管していますので、避難所を開設する際には職員が鍵を開けることができます。また、校舎の教室への入室の際は緊急用の電話によって協力を求めます。

問 総務課長 停電対策・給水対策は停電対策として大型の発電機の用意、給水対策として井戸の掘削などは出来ないか伺います。

問 総務課長 より効果的な防災訓練を検討

答 総務課長 幅広い年齢層の方に参加していただけるよう、子供向けや親子で参加できる訓練を取り入れていくなど、より効果的な防災訓練に向けた検討をしていきたいと思います。

問 総務課長 災害時の町内企業や商店との連携について伺います。

問 総務課長 水や食料品の企業と協定を締結

答 総務課長 公共施設に設置の自動販売機のジュースや水などの無償配布が2社、食料品の優先的配布が1社、備蓄水の提供が1社と災害協定を結んでいます。町内の店舗との協定は1社です。また、寝具企業との連携は、寝具としてすぐに提供できるものは少い状況であります。

問 総務課長 本町に設置の震度計が7月7日に震度5弱を記録したようだが、町はどう考えているか伺います。

問 総務課長 若干震度が大きく観測される傾向

答 総務課長 確かに近隣市町村に比べて、若干震度が大きく観測される傾向があるように感じています。現在、県設置の震度計とは別に、気象庁から長南町に震度計を設置したいという申し出があります。その設置に向けた調整を行っている状況です。

問 総務課長 町に設置された震度計について

学校におけるがん教育の推進は

がん教育の推進に力を入れます



丸島なか 議員

がん教育の推進に力を入れます

教育長

問

平成24年6月、がん教育の

推進が盛り込まれた
為、正しい知識を子供
達に教える取組みが全
国に広がり、がん検診
の受診率が上昇しまし
た。

7年前に質問しまし
たが指導要領にないと
の答弁でした。実情と
今後の対応について伺
います。

小学6年生の保健、
中学3年生の保健体育
の学習で、生活習慣病
の予防、喫煙、飲酒の
害等について学習して
おり、生活習慣に配慮
することが、がんや心

総務課長

現段階での
備蓄は難しい

総務課長

丁寧な配慮を

知的障がい者・精神
障がい者・児の方など
が避難所で生活する場
合、障がいの特性等に
より特段の配慮が必要
です。環境変化、スト
レス、服薬の中止に
よるリスクがある場合、
避難所の外に飼育スペ
ースを確保することとし
て、避難所の中にペット
を連れていくことは、
他の避難者に不快感や
動物アレルギーの方も
想定されるので、避難
所の外に飼育スペース
を確保することとして
います。

現段階での備蓄は難
しいと考
えるが、メ
リットがあるの
で、内
の流通体制が整
い、十分に理
解が進んだ時
点で、災害時の備えと
して活用できると考
えています。

臓病等の予防に繋がる
と指導しています。又、
教材や資料が出されて
いるので、外部講師の
派遣も含め、特に中学
校では、がん教育に力
を入れていきます。

しいと考
えるが、メ
リットがあるの
で、内
の流通体制が整
い、十分に理
解が進んだ時
点で、災害時の備えと
して活用できると考
えています。

よつて病状悪化に繋が
るリスクがあるので、
丁寧な配慮を考えてい
ます。

災害が相次
ぎ、家族の一員
であるペットを守る対
策が必要です。東日本
大震災の時等、ペット
の臭いや鳴き声等が原
因で、避難所でトラブ
ルが続出したそうで
す。町のペット避難対
策について伺います。

問

液体ミルクの
備蓄について

液体ミルク
は、お湯などを
用意する必要はなく、
常温保存が可能で、東
日本大震災や熊本地震
の時、救援物資として
届けられ、大勢の赤
ちゃんが助けられまし
た。水や燃料が確保で
きない災害時の負担軽
減にも繋がります。災
害備蓄品に液体ミルク
を加える考えを伺いま
す。

障がい児（者）の
避難について

持ちのお母さん
から、避難した場合は
皆さんと一緒に避難
生活ができないので、
対応をお願いしたい旨
の話があり、町として
の対応を伺います。

町として地震ブレ
ーカーを落として電
気をとめる装置が感震
ブレーカーで、電気関
係の火災の出火・延焼
を防止し、被害を軽減
することができます。

避難所の中には、
他の避難者に不快感や
動物アレルギーの方も
想定されるので、避難
所の外に飼育スペース
を確保することとして
います。

問

感震ブレーカーの
設置について

火災を防ぐた
めには、地震を
感知すると自動的にブ
レーカーを落として電
気をとめる装置が感震
ブレーカーで、電気関
係の火災の出火・延焼
を防止し、被害を軽減
することができます。

避難所の外に飼育
スペースを確保
策について伺います。

広報等で周知し、設
置に向けた啓発に取り
組んでまいります。

総務課長



周知・啓発に取組む

総務課長

サニータウン米溝の成果は

成功裏に完了



森川剛典 議員

30年4月に13区画が完売（着工12戸）となり、町外への人口流出に歯止めをかけた点など、成功裏に完了したと捉えています。総工費は5800万円、販売代金が2560万円、住宅取得奨励金の支払いは10件で1290万円、移住された方は44名で町外の

問
サニータウン
米溝は完売したようですが、成果をどのように捉えていますか。また、具体的な費用や効果について伺います。

企画政策課長

本町ののような過疎地域では外部からの人口転入を目指すのではなく、若い世代層にいかにとどまつて貢うかが肝要です。民間業者の開発やその誘導施策に重点をシフトするなど、身の丈にあった事業展開

問
企画政策課長
身の丈にあつた事業展開
結果のある事業なら今後も継続して取り組むべきだと思います。今後の総合的な住宅政策や又富団地について伺います。

企画政策課長

問
福祉課長
支援チームで対応
本町での高齢者者の運転免許自

問
高齢化率の世界平均が8%、本町では40%を超える超高齢社会の中で認知症の把握や取組状況と今後について伺います。

認知症の対策は

問
自主返納後への取組みは



サポーター養成講座

問
財政課長
建替え時や必要性に応じて役場本庁舎や公民館は建替えの際に設置し、他の施設については障がい者用・一般トイレを含め設置の必要性を考慮して対応しています。

問
財政課長
区画割を検討
又富団地に残った大区画用地は29年度に2614m²、30年度に508m²を販売して、残っている大区画は3126m²と1069m²の2区画となっています。今後はその区画割も検討していきます。

問
公共施設等の整備は、建設年度により旧式から新式まで様々あるが、時代にあつた温水洗浄便座の設置をどう考えているか伺います。

問
企画政策課長
交通網などの環境整備を

又富団地に残った大区画用地は29年度に2614m²、30年度に508m²を販売して、残っている大区画は3126m²と1069m²の2区画となっています。今後はその区画割も検討していきます。

問
公共施設等の整備は、建設年度により旧式から新式まで様々あるが、時代にあつた温水洗浄便座の設置をどう考えているか伺います。

問
企画政策課長
町包括支援センターの中に認知症初期集中支援チームを編成して、相談のあつた認知症の高齢者に対応しています。今後は認知症のサポーター養成講座や元気教室などの開催をしていきます。

視察報告

先進地に学ぶ

研修日：10月24日～26日

町政の課題解決に向けて議員の自主研修を実施する

議会改革

鳥取県大山町

・第三次改革(H27年)
議会広報の充実と、タブレットの導入に向けた調査、検討を進め

○町の概要

鳥取県の西部に位置し、中国山脈の主峰大山に接する人口約1万6500人の町であり、主な産業は、農業・畜産・観光である。

○取り組みの概要

議員自ら「開かれた議会」を目指して、議会改革調査特別委員会を設置して、改革に取り組んでいる。

・第一次改革(H21年)

議会公開度の向上のために、本会議と常任委員会等のテレビ放映を、また議会活動等を住民に周知するため、議会報告会を実施する。

・第二次改革(H23年)

議員の資質向上のために議員討論会を、また議員の政策能力等の向上のために、研修会及び勉強会を実施す



大山町役場前にて

コンパクトビレッジ構想

鳥取県日南町

・第三次改革(H27年)
議会広報の充実と、タブレットの導入に向けた調査、検討を進め

○町の概要

鳥取県の最西南端に位置し農林業を基幹産業とする、人口約5000人、面積約341km²の町である。また、人口減少と少子高齢化、地域経済の衰退が課題となつていて、町民の議会への信頼感を高めている。

○取り組みの概要

大山町議会は、積極的に、議員の資質や議会公開度等の向上を進め、町民の議会への信頼感を高めている。本町議会も、町民から信頼される「開かれた議会」等の改革を進めるため、大山町議会の取り組みを大いに参考にすべきと考えます。

・第一次改革(H21年)

議会公開度の向上のために、本会議と常任委員会等のテレビ放映を、また議会活動等を住民に周知するため、議会報告会を実施する。

○まとめ

議員の資質向上のため議員討論会を、また議員の政策能力等の向上のために、研修会及び勉強会を実施す

て、農産物直売所、レストラン等の整備を行い、町の経済循環効果の拡大を進めている。また、生活機能を3拠点に集中させるとともに、各拠点を連絡する

点に集中させるとともに、各拠点を連絡する。平成25年度から、縁結びプロジェクト（男女の出会いの場と結婚支援）を行う専門部署を設けて、婚姻率上昇に取り組む。また、婚活サポートマネージャー等を配置して、女性専用の結婚相談や婚活支援セミナー等を実施している。

○取り組みの概要

本構想の中核となる道の駅「にちなん日野川の郷」を商業拠点として、約1km圏内行政ゾーン（役場・図書館等）、医療福祉ゾーン（病院・保健センター等）の3拠点を整備する。また、この3拠点を町営バスで連携し、町民の移動機能の充実を図る。

○市の概要

島根県の東部に位置する人口約17万5000人の中で、出雲大社等の歴史文化遺産が

出雲縁結びプロジェクト

島根県出雲市



日南町での研修

豊富である。近年は「縁結びのまち」として全国から注目を集めている。

○取り組みの概要

平成25年度から、縁結びプロジェクト（男女の出会いの場と結婚支援）を行う専門部署を設けて、婚姻率上昇に取り組む。また、婚活サポートマネージャー等を配置して、女性専用の結婚相談や婚活支援セミナー等を実施している。

○まとめ

出雲市は、子育て支援や雇用対策等の関係部署と連携して、若者の人生設計への不安解消を図り、未婚率を全国や県の平均値より低くしている。本町も、これらの施策を参考に、婚活支援の方法を更に調査検討して、婚姻率の上昇に努めて行くことが肝要と考えます。

御園生 愛美さん
みそのまなみさん



佐坪に在住
まつさき
千佳代さん
ちかよさん

長南町の 若い力



自然は人間の苗床

米農家に嫁ぎ、8年

自然の恵みや四季の
変化を楽しみながら、

のびのびと子育てがで
きます。また、子育て

昔から一月は行く、二月は逃
げ、三月は去る、と言われ

になりました。小学校
1年生の長男は、父親

や祖父、曾祖父を追い
かけながら一緒に作業

きです。また、子育て

かけながら一緒に作業
をします。そして、離

きのびのびと子育てがで
きます。また、子育て

きです。また、子育て

かけながら一緒に作業
をします。そして、離

きのびのびと子育てがで
きます。また、子育て

かけながら一緒に作業
をします。そして、離

きのびのびと子育てがで
きます。また、子育て

かけながら一緒に作業
をします。そして、離

きのびのびと子育てがで
きます。また、子育て

かけながら一緒に作業
をします。そして、離

きのびのびと子育てがで
きます。また、子育て

長南町での子育て

子どもが保育所に通
う今、先生をはじめ保
護者の皆さんや温かく
見守ってくれる方々が
多い長南町の環境に感
謝しています。出産後
の保健師さんの手厚い
支援、子ども医療費助
成制度等、子どもが少
ないならではの対応で
助かります。

しかし、一方で子ども
も達が自由に遊べる公
園が不足していたり不
足しています。

この先も安心して子
育てできる町として一
緒に歩んでいけたらと
思います。

議会を傍聴して みませんか?

めんどうな手続きはありません。1人でも団体でも傍聴できますので、ぜひお越しください。

次回の定例議会は、
2月28日(木)から
開会の予定です。

長南町議会広報特別委員会

発行責任者 板倉 正勝
委員長 加藤 喜男
副委員長 岩瀬 康陽
委員 松野 唱平
同 大倉 正幸

引き継がれる伝統行事 七五三お祝い 坂本神社



坂本の坂本神社（宮田修宮司）では、毎年12月の第2日曜日に、本町で唯一の七五三の祭事が執り行われています。今年は、わずか三人のお子さんたちでしたが、長生きをして欲しいという願いが込められた「千歳飴」が配られました。

昔から一月は行く、二月は逃げる、三月は去る、と言われば逃いますが、あつと言う間に二月を迎えてしました。暦の上では、そもそも春だというのに、今も我家の庭には霜柱が立つており、早く暖かい春が来ないものかと待ち望んでおります。さて、私たち議員も早いものでまもなく4年の任期を迎えることになります。そして、次回選挙からは、議員定数が1名削減され、13名となります。この選挙機能の低下が生じないよう全議員が、より一層自己研鑽に励むとともに、議会活動度の向上にも努めていく必要があると強く認識しております。

皆様におかれましては、まだ寒い日が続き体調を崩しやすい時期ですので、ご自愛の程お願い申し上げます。
(岩瀬康陽)

編集のあとで